自由民主党千葉県第８選挙区支部発行　〒277-0814　柏市正連寺 373-1　TEL04-7132-0881　平成 29 年 7 月 10 日発行

絆

第 208号

自由民主党

衆議院議員

桜田よしたか

日本！この国を強い国に！
～国・地域・家族を守る～

加計学園問題の真相とは？

☆7 月 10 日（月）閉会中審査の開催

今年の終盤国会では、加計問題について野党から継続して追及がなされてきました。総理大臣からの「要請」により行政が歪められた可能性はあるのか？　文科省から出てきたとされる文章や、メールは果たして信頼のおけるものであるのか？前文科事務次官である前川氏の発言は正しいのか？　九州北部地域を襲った豪雨災害への対応、北朝鮮によるICBM（大陸間弾道ミサイル）の発射など、国内外で緊急に対応する必要がある課題が山積する中、閉会中審査を開催することで、真実が明らかになればと考えております。私は文部科学委員会のメンバーとして、今回の閉会中審査の模様について、客観的な事実の報告と私の所感についてご報告したいと存じます。

7 月 10 日（月）早朝から、衆議院の文科委員会と内閣委員会合同の審査会が開催されました。衆議院第一委員室は、国会中継や新聞報道などでもお馴染みの委員室です。

NHK などの TV 局、新聞社通信社などが 2 階席に陣取り、質問者と答弁者をカメラの砲列が追っていきます。審査時間 4 時間のうち、持ち時間は自民党 30 分公明党 30 分であり、残り 3 時間はすべて野党に割り振られております。

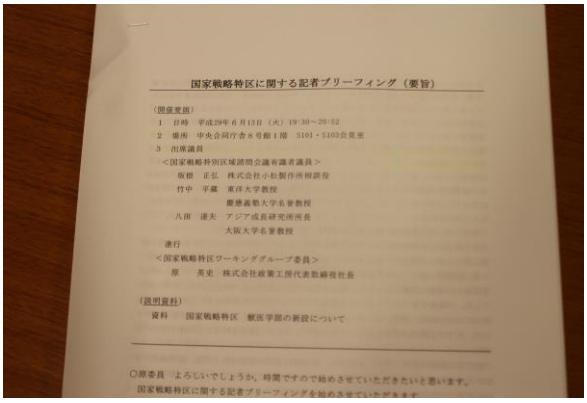
自由民主党千葉県第８選挙区支部発行　〒277-0814 柏市正連寺 373-1　TEL04-7132-0881 平成 29 年 7 月 10 日

現在、衆議院（定数 475 人）では自民党 291 人、公明党 35 名の安定多数（約 68%の占有率）をいただいておりますが、委員会審議では野党に 75%の時間を提供して、野党側に配慮した、丁寧な委員会審査を実施しております。

こうした野党への配慮は、委員会制度を採用している日本の国会制度でも、特筆される慣習であろうかと思います。一部の野党から「丁寧な審議を」との指摘がありますが、そもそも持ち時間が野党有利の配慮になっております。

前川喜平前文部科学事務次官は、獣医学部新設計画の経緯を「昨年９月に内閣府から文科省に“平成３０年４月開学”と期限を切って要請があり、検討が必要という状況だった」と述べました。また「特区担当は内閣府だが、背景に官邸の動きがあった。和泉洋人首相補佐官がさまざまな動きをしていた」とも主張しておりますが、政府側の主張とは、大幅に異なります。そこで、民間の第三者的な立場である、「国家戦略特区に関するワーキンググループ」による記者会見を見てみましょう。

☆6 月 13 日国家戦略特別区域諮問会議有識者による記者会見要旨


国家戦略特区に関する記者ブリーフィング（要旨）

国家戦略特別区域諮問会議有識者議員（参加者）

坂根正弘　㈱小松製作所相談役

竹中平蔵　東洋大教授　慶大名誉教授

八田達夫　アジア成長研究所長、大阪大学名誉教授

なお、文章については官邸の HP から PDF でダウンロード可能です。

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/pdf/170613youshi.pdf

国家戦略特区獣医学部新設の経緯について

① 岩盤規制の改革がようやく実現

獣医学部の新設は 52 年ぶり。公務員獣医師の不足、獣医師の偏在、口蹄疫や鳥インフルエンザへの対応の観点から民主党政権から長年の懸案であった。

② 規制改革プロセスに一点の曇りなし

今回の規制改革は国家戦略特区のプロセスに則って検討し実現。**総理からは獣医学部の新設を特に推薦してほしいという要請は一切なし。**

③ （愛媛県）今治市が先行したことは妥当

特区諮問会議民間議員、特区 WG では広く門戸をひらくべきと主張、四国では獣医学部が存在せず、感染症対策から切実なニーズがあり今治市に決定に問題なし。

④ プロセスが歪められた事実なし

特定事業者を優先する意向を示した、あるいは内閣府が文科省に伝えた事実なし。会議の議事録でも明らか。

⑤ 岩盤規制改革を続行すべき

民間議員としては、今後の岩盤規制改革が阻まれることを強く危惧。事実に基づいた議論を進めるべき。

このように、民間議員による諮問会議の記者会見では、獣医学部が今治市に決定される結論にもプロセスにも何ら欠缺はなく、ましてや安倍総理による指示などは存在しないと明示されております。私も、文部科学副大臣を務め、現在も文部科学委員会の委員であることから、文科省とも関係は深いですが、文科省には多くの改善すべき点が存在するように思います。

諮問会議記者会見要旨には、「**文科省は法律によってではなく、告示によって**獣医学部に関して新設が需給関係を崩す場合には、設置審にかけてはいけないという仕組みにしており、しかも需給関係を崩すかどうかという**審査もなかなかしない**・・」このように、文科省という組織自体についても、厳しい指摘がなされております。

では、この文科省と事務方のトップであった前川事務次官について、今年初めからの報道をもう少し詳しく見てみましょう。

☆文科省の組織的な幹部天下り問題（1 月～）

監視委、組織的なあっせん認定＝関与の前川次官辞任
－７人処分・文科省天下り

地震後のビルの安全性を見える化
高精度センサにより建物安全度を速やかに 解析し判定／NTTファシリティーズ ntt-f.co.jp

政府の再就職等監視委員会は２０日、文部科学省が組織的に幹部の天下りをあっせんしていたと認定する調査報告を公表した。元高等教育局長の吉田大輔早稲田大教授（６１）が在職中に人事課経由で同大に経歴を伝えて求職行動した行為など１０件について、国家公務員法違反に当たるとしている。他にも違反が疑われる行為が２８件あった。前川喜平事務次官（６２）は自らもＯＢの再就職に関与した責任を取り同日付で依願退職した。

記者会見の冒頭、幹部の天下りあっせん問題について頭を下げる松野博一文部科学相＝２０日午前、文科省

調査担当者「驚いた」＝文科省あっせん問題－監視委

前川事務次官の辞任と文科省の不祥事報道
平成 29 年 1 月　時事通信

前川事務次官が女性の「貧困調査」という名目で通っていたという出会い系バー。

文科省を揺るがせた天下り問題は、大学の設置認可などを絡めた「利権構造」となっているのではないか？という疑惑は、私も積極的に解明していく必要があろうかと思います。また、若い女性の「貧困調査」という名目で新宿歌舞伎町の出会い系バーに頻繁に通っていたことも報道されておりました。

☆当事者の声　前愛媛県知事　加戸守行氏

12 年前から愛媛県に獣医学部を誘致すべく、奔走をして、有力大学に声をかけてきたが、愛媛県の要望に応えたのは、加計学園だけ。
愛媛県の為、四国の為に中央にも要望をしてきたが、厚い規制の為に獣医学部設置ができないでいた。

加戸守行　前愛媛県知事も、7 月 10 日の閉会中審査に参考人で貴重な証言をしておりました。地元愛媛県の為、四国の為、各方面に要望をしていたとのこと。

☆皆様の町会へ櫻田がお伺いします！

櫻田本人がお伺いして国政報告会を皆様の町会等で実施します。

ご希望があれば、櫻田事務所までお気軽にご相談ください。

【ご連絡先】　櫻田事務所

【電話】　TEL　04－7132－0881　FAX03－3508－3501

【注意事項】　日時、内容についても気軽にご相談ください。

費用は掛かりません。

皆様からの、ご要望お申込みを心よりお待ちしております！

党員募集のお知らせ

【入党手続き】 桜田事務所までご連絡ください

【自民党員になると】2年間継続した党員は、自民党総裁選挙の有権者となります。また桜田義孝事務所より活動報告や行事案内をお送り致します。【党員種類】 一般党員　年間 4,000 円　 家族党員　年間 2,000 円

桜田義孝柏事務所
〒277-0814　柏市正連寺 373－3　TEL:04-7132-0881　FAX:04-7132-6456
桜田義孝国会事務所
〒100-8982　東京都千代田区永田町 2-1-2　衆議院第二議員会館 1117 号室
TEL：03-3508-7381　FAX：03-3508-3501
ホームページ　http://www.sakurada-yoshitaka.com/
メールアドレス　web@sakurada-yoshitaka.com
Twitter（ツイッター）　http://twitter.com/ysakurada
☆メールアドレス登録で、櫻田からの耳より情報を配信いたします！上記アドレスまでご連絡ください！